

## 建設文教委員会

開催日	令和3年6月15日
時間	午前9時30分～午前9時49分
場所	委員会室
出席議員	富田 雄二、松岡 繁知、成田 義之、白井 章 伊藤 嘉起、飛永 勝次、山内 徳彦 (浅井 泰三副議長)
欠席議員	なし
出席理事者	永田市長 葛谷副市長 河口企画部長 石黒企画部次長兼人事秘書課長 後藤企画部次長兼企画政策課長 岩田総務部長 飯田総務部次長兼財産管理課長 服部財政課長 永渕建設部長 松村建設部次長兼土木課長 長谷川建設部次長兼都市計画課長 大橋建設部参事 兼松建設部参事 中野上下水道課課長補佐 前田新清洲駅周辺まちづくり課長 齊藤教育長 加藤教育部長 吉野学校教育課長 大沼学校教育課課長補佐 瀬尾学校教育課課長補佐 辻生涯学習課長 藤田生涯学習課課長補佐 浅野スポーツ課長 吉田学校給食センター管理事務所長
関係職員	栗本議会事務局長 高山議事調査課長 鈴木議事調査課係長
議案または協議事項	1. 建設文教委員会付託案件
備考	傍聴者 なし

( 時に午前 9時30分 開会 )

建設文教委員会委員長 (富田 雄二君)

皆さん、おはようございます。

定刻となりましたので、ただいまから建設文教委員会を開催いたします。

なお、上下水道課長につきましては、病気療養中のため欠席ですので、御報告いたします。

去る11日の本会議におきまして建設文教委員会に付託となりました議案について御審議いただきますが、その前に副議長から御挨拶を受けたいと思います。

よろしく申し上げます。

副議長 (浅井 泰三君)

おはようございます。御無礼します。

議長は傍聴にお見えでございますけれども、途中でどうしても私用があるということで、私のほうから一言、本日の建設文教委員会に付託されました案件、調査・審査のほどよろしく願い申し上げます。

以上です。

建設文教委員会委員長 (富田 雄二君)

ありがとうございました。

続きまして、市長から御挨拶を受けたいと思います。

市長 (永田 純夫君)

改めまして、おはようございます。

本日は早朝より、議員各位には建設文教委員会に御出席、大変御苦労さまでございます。

今年は梅雨が記録的に早く入ったわけですが、これまではあまり大きな雨は降っておりませんが、これから後半戦ということで、災害級の雨が降らないように願っているところでございます。

本日は付託になりました案件につきまして慎重に御審議を賜り、御賛同をいただきますようお願い申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

建設文教委員会委員長 (富田 雄二君)

ありがとうございました。

傍聴者はおみえですか。

議事調査課係長（鈴木 栄治君）

一般傍聴者の方はお見えになりません。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

当委員会に付託されました所管は、建設部及び教育委員会所管でございます。

それでは、議案第34号 市道路線の認定及び廃止について説明をお願いいたします。

松村建設部次長兼土木課長。

建設部次長兼土木課長（松村 和浩君）

土木課長の松村です。よろしく申し上げます。

それでは、別冊の令和3年度市道路線の認定及び廃止（議案・調書・図面）をお願いいたします。

表紙を1枚はねてください。

議案第34号

市道路線の認定及び廃止について

道路法第8条第1項の規定に基づき、市道路線の認定をすること及び同法第10条第1項の規定に基づき、市道路線の廃止をすることについて、同法第8条第2項及び同法第10条第3項において準用する同法第8条第2項の規定により、議会の議決を求める。

令和3年6月1日提出

清須市長 永田純夫

提案理由

この案を提出するのは、民間事業者が計画する開発事業に対応するため、市道路線の認定及び廃止をする必要があるからです。

1枚はねていただきますと、今回認定いたします路線が掲載してあります。認定路線といたしまして、路線番号4532、野田町長久寺1号線から路線番号4581、長久寺3号線の4路線になります。

3ページに認定路線位置概要図と、1枚はねていただきまして4ページには詳細図がございます。このうち路線番号4532と4580の間の白くなっている道路と路線番号4533と4581の間の白くなっている道路が今回開発区域に含まれる2本の路線になります。

次に、市道廃止路線といたしまして、5ページに路線番号4532、野田町長久寺1号線、路線番号4533、野田町舟付1号線の2路線になります。

1枚はねていただいて、6ページには廃止路線位置概要図、7ページには詳細図になります。

変更の内容といたしましては、春日地区において民間事業者が計画する開発事業が廃止路線を含んだ事業用地になるため、道路の認定及び廃止をするものです。

また、廃止路線に接道します地権者全員から、道路を廃止することについて同意書が提出をされております。

以上で、説明を終わります。御審議のほどよろしく願いいたします。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

ただいまから審議に入るわけですが、質疑者、あるいは答弁者は必ず挙手をしていただき、指名の後、名前を名のってから、質疑、あるいは答弁に入ってくださいようお願いいたします。

それでは、質疑のある方、挙手をお願いいたします。

白井委員。

白井 章委員

白井です。

提案理由が民間事業者が計画の開発事業ということですが、どのような事業なのか、事業の概要、あるいは開発をされる面積・規模などを教えていただきたいと思います。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

松村課長。

建設部次長兼土木課長（松村 和浩君）

土木課、松村です。

事業者は流通業務施設のものが来ることになっております。

一応、開発面積としては1万7千平米を予定しております。

あと、延床面積として2万3千500平米ほどというふうには聞いております。

以上でございます。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

白井委員。

白井 章委員

今、1万7千立米ですか、お話があったんですけど、この図からいきますと、ちょうど4ページの東西に大体114メートルぐらい長さがあるんですけど、南北にどれぐらいの長さになるのでしょうか。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

松村課長。

建設部次長兼土木課長（松村 和浩君）

土木課の松村です。

事業用地といたしましては、4 ページでいいますと、4 5 3 2 と 4 5 8 0 の路線番号の真ん中あたりに春日長久寺という地名があるかと思うんですけども、ここのブロックとその下のブロック、もう1つ下のブロックのこの3街区を使って事業用地ということになっております。

以上でございます。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

白井委員。

白井 章委員

これは企業誘致の一環でないかなというように思うんですけども、積極的に企業誘致に取り組んでいくということですけども、市としては経済面では大変いいことだと思いますけども、いろいろ環境面について、地域への影響は全くないということはないと思うんですけど、流通関係ですと交通の関係とか交通安全の影響があるかと思いますが、その点はどのようにお考えでしょうか。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

松村課長。

建設部次長兼土木課長（松村 和浩君）

土木課の松村です。

交通の計画につきましては、事業者から聞き取っておる中では、1日700台ほど大小の車が通るということで、極力南から大きな車は入るようにと。小さな車を市街地というか、住宅のほうに通すというふうには聞いております。

以上でございます。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

白井委員。

白井 章委員

交通安全に十分注意していただくということですね。

それと、この地域からの何か要望とか、そういうのはあるんでしょうか。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

松村課長。

建設部次長兼土木課長（松村 和浩君）

田んぼということで埋め立てられるということで、水のことで心配されておまして、事業者のほうもその辺を考慮して計画されるというふうに聞いております。

以上でございます。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

白井委員。

白井 章委員

最後に、事業がスタートするのはいつ頃の予定なんですか。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

松村課長。

建設部次長兼土木課長（松村 和浩君）

まだこれからになるかと思っておりますので、詳しくは分かりませんが、1年後ぐらいにはなるんじゃないかと思っております。

以上でございます。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

他にございませんか。

（ 「なし」 の声あり ）

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

質疑はないようですので、これで質疑を終わります。

それでは、議案第34号 市道路線の認定及び廃止について採決いたします。

原案に賛成の方の挙手をお願いいたします。

< 挙 手 全 員 >

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

全員賛成でございます。

よって、議案第34号 市道路線の認定及び廃止については、原案のとおり可決するべきものと決しました。

次に、議案第35号 令和3年度清須市一般会計補正予算（第4号）案所管分について説明を

お願いいたします。

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課、吉野でございます。よろしくお願いいたします。

それでは、令和3年度一般会計補正予算書及び説明書の8ページ、9ページを御覧ください。

教育部所管分について説明させていただきます。

まず、歳入でございます。

上から2段目の段で、16款県支出金、3項県委託金、5目教育費委託金、補正額40万円、2節教育中学校費委託金20万円、3節教育幼稚園費委託金20万円でございます。こちらは道徳教育支援事業費委託金の新規計上で、中学校と幼稚園の道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業委託金でございます。

18款寄附金、1項寄附金、4目教育費寄附金、補正額100万円、2節中学校費寄附金でございます。こちらは中学校寄附金の新規計上で、市外在住の新川中学校卒業生からの寄附金でございます。

続きまして、歳出でございます。

10ページ、11ページをお開きください。

上から2段目の欄で、10款教育費、2項小学校費、1目学校管理費、補正額3千795万円、12節委託料、14節工事請負費でございます。小学校整備費の増額は、西枇杷島小学校における消火設備系統の漏水を改善するための上水道管改修工事の設計管理費と工事費でございます。

次に、3項中学校費です。1目学校管理費、補正額4千876万3千円、12節委託料、14節工事請負費でございます。中学校整備費の増額は、清洲中学校における漏水を改善するための上水道管改修工事の設計管理費と工事費でございます。

2目教育振興費、補正額120万円、7節報償費から17節備品購入費まででございます。中学校教育振興費の増額で、清洲中学校教育振興費は、道徳教育の指導の在り方について研究を深めることを目的に、愛知県から清洲中学校が研究実践校とされたため、それに係る講師謝金と消耗品費でございます。

新川中学校教育振興費は、市外在住の新川中学校卒業生から母校の発展のために使ってほしいと寄附金の申出がございましたので、これを活用するための事業費と備品購入費でございます。

4項幼稚園費です。1目幼稚園管理費、補正額20万円、7節報償費、10節需用費ござい

ます。西枇杷島第1幼稚園の増額は、清洲中学校教育振興費と同じく、道德教育の指導研究を目的に愛知県から西枇杷島第1幼稚園が研究実践校とされたため、それに係る講師謝金と消耗品費でございます。

12ページ、13ページをお開きください。

5項社会教育費でございます。2目公民館費、補正額1千344万2千円、12節委託料、14節工事請負費でございます。春日公民館費の増額は、春日公民館1階のバリアフリースイールについて、老朽化等に伴う不具合を補い、高齢者や障がい者の方の福祉の向上を図るため、現在利用のないシャワー室の一部を改修し、新たにバリアフリースイールの整備を行うものです。

令和3年度一般会計補正予算の所管分は以上でございます。御審議のほどよろしく願いいたします。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

ありがとうございました。

それでは、質疑のある方、挙手をお願いいたします。

白井委員。

白井 章委員

白井です。

11ページの中学校費、幼稚園費に関係します道德教育の関係ですけれども、道德教育の支援事業委託金を使って道德の教育を充実させていくということで、県の指定があつて清洲中学校と幼稚園が指定されたということですよ。

それで、県は、幼稚園・小学校・中学校、全体的に何校ぐらい指定しているんですか。そのうちの清須が2校指定があつたんですけども、それはどのぐらいあるんでしょうか。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

当局。

学校教育課長（吉野 厚之君）

申し訳ございません。手元に資料が。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

では、後ほどということで。

白井委員。

白井 章委員



今後なんですけど、これは今回、幼稚園と中学校ということで、小学校とか他の校も含めて、全校に展開していく計画とか、今後の予定とかそういうことはどのようになっているんでしょうか。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

吉野課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

こちらのほうは道徳が道徳科という科目になったことで、これまできちんとした道徳という授業での形でされてこなかったということで、これが教科ということになって、その指導のスキルを向上させるということが目的でこういったことを県から指定されているということなので、県からの指定ということで、展開というか、こちらのほうのお願いしてという形ではございませんので、どういった形で展開されるかという、申し訳ございません、分かりかねるところでございます。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

白井委員。

白井 章委員

また調べておいてください。

小学校のほうも関係するんですね。

学校教育課長（吉野 厚之君）

そのとおりでございます。

白井 章委員

分かりました。いいです。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

吉野課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

先ほどの愛知県でどのぐらいあったかということですが、全部で20校ございました。そのうちの2校が第1幼稚園と清洲中学校でございました。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

白井委員。

白井 章委員

20校ですけど、それは幼稚園もあれば小学校もあれば中学校もありますね。それはどうなんですか。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

吉野課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

小学校が10校、中学校が8校、幼稚園が2園でございます。

白井 章委員

分かりました。

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

他にございませんか。

（ 「なし」 の声あり ）

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

それでは、ないようですので、これで質疑を終わります。

採決に入ります。

議案第35号 令和3年度清須市一般会計補正予算（第4号）案所管分について採決いたします。

原案に賛成の方の挙手をお願いいたします。

< 挙 手 全 員 >

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

ありがとうございます。

全員賛成でございます。

よって、議案第35号 令和3年度清須市一般会計補正予算（第4号）案所管分については、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、建設文教委員会に付託されました議案についての審議は終了いたしました。

なお、従来どおり、常任委員会の閉会中の継続審査の申出をすることに御異議ございませんか。

（ 「異議なし」 の声あり ）

建設文教委員会委員長（富田 雄二君）

異議はございませんので、議長に閉会中の継続審査の申出書を提出いたします。

また、委員長報告につきましては、正・副委員長に御一任いただけますでしょうか。

よろしいですか。

( 「異議なし」の声あり )

建設文教委員会委員長 ( 富田 雄二君 )

異議はございませんので、そのように決定いたします。

これをもちまして建設文教委員会を閉会いたします。

早朝よりお疲れさまでした。

( 時に午前 9時49分 閉会 )

清須市議会委員会条例第29条第1項の規定により、ここに署名する。

令和3年6月15日

建設文教委員会委員長 富田雄二